

ミニレター

あぜみち通信

令和7年9月1日
297号

編集・発行：（一社）愛知県農業会議

◎ 常設審議委員会（8月）の審議状況について

8月8日、「愛知県三の丸庁舎」において、農地法等に係る諮問について審議する常設審議委員会を開催しました。

8月の諮問は、15の農業委員会から農地法第4条に基づく転用事案1件3,400㎡、同第5条に基づく転用事案20件、106,999㎡及び愛知県から同第41条に基づく利用権設定事案2件、1,559㎡について審議し、いずれも原案どおり許可及び裁定して差し支えない旨承認されました。

なお、6月25日の第2回理事会において、新たに常設審議委員に選任された竹本幸夫愛知県市長会会長（豊川市長）及び鈴木雅博愛知県町村会会長（大口町長）が、今委員会に初めて出席されましたので、ご挨拶していただきました。

（参考） 諮問農業委員会

春日井市(1件)、犬山市(2件)、稲沢市(4件)、岩倉市(1件)、豊明市(1件)、東郷町(1件)、津島市(1件)、半田市(1件)、常滑市(1件)、大府市(1件)、岡崎市(1件)、安城市(1件)、豊田市(1件)、豊橋市(2件)、豊川市(2件)

◎ 愛知県農業会議の第1回臨時総会及び第4回理事会を開催しました

8月8日に愛知県三の丸庁舎において、一般社団法人愛知県農業会議令和7年度 第1回臨時総会を開催しました。

川上会長の挨拶の後、欠員に伴う理事の選任議案が審議され、原案のとおり愛知県市長会会長及び同県町村会会長交代に伴い竹本幸夫豊川市長及び鈴木雅博大口町長が理事に選任されました。

その後、同庁舎において、令和7年度第4回理事会を開催し、原案のとおり鈴木雅博理事が欠員となっていた副会長に選定されました。

また、会長の職務の執行状況（令和7年3月26日から令和7年8月7日まで）について報告しました。

◎ 名古屋市農業委員会から農業施策に関する協力要請がありました

8月8日に名古屋市農業委員会（布目巳佐子会長）は「令和8年度名古屋市農業施策等に関する意見」について名古屋市長へ提出し、市町村では解決できない制度上の課題

もあることから、国・県等へも同意見を提出、さらには愛知県農業会議川上万一郎会長には同意見の関係各所への要請の協力を求める文書を直接手渡されました。

意見の内容は、①遊休農地の発生防止・解消②農業基盤の維持・整備（施設の修繕・更新、予算確保、多面的機能支払交付金制度の積極的活用）③人材育成（新規就農者への実践型の講座・研修、資材・機材、資金の支援）

④税制（相続税の納税免除・農業用施設の納税猶予）という、現場からの切実な思いであり、本会議として、全国農業会議所に対して、8月19日付けにて、この思いを伝え、また、実現に向けた取組を依頼しました。



左から
(市)小高 会計 (市)木村 職代 川上会長、(市)布目 会長 (市)安井 職代

◎ 東海農政局の農業委員会支援活動に同行しました

東海農政局経営・事業支援部農地政策推進課と本農業会議事務局職員は、今年度の農業委員会の活動支援として、8月1日 日進市、8月8日 新城市、8月26日 豊根村及び東栄町、8月28日 小牧市の農業委員会事務局へ赴き、①農業委員会サポートシステムの最新化、②農地利用最適化交付金の執行について説明し、ヒアリングを行い、取り組みを支援しました。

各市町村担当者からは、それぞれの現場の状況、特に山間地域としての課題も多いとする一方で、可能な範囲で対応を検討していただけるとのことであり、引き続き、農業会議としても支援してまいります。

◎ 「第49回全国稲作経営者現地研究会 in ひょうご」が開催されました

8月5、6日に「ANAクラウンプラザホテル神戸」（兵庫県）において、全国稲作経営者会議、(一社)全国農業会議所、兵庫県稲作経営者会議が主催する「第49回全国稲作経営者現地研究会 in ひょうご」が開催されました。

全体会では、メインスピーチとして、(公財)流通経済研究所 主席研究員 折笠俊輔氏による「稲作経営の新時代～自立した経営を目指すために～」と題した講演では、生産者が価格を決められる経営への転換が必要と説かれ、続くトークセッションでは折笠氏をファシリテーターに、徳本修一氏（トゥリーアンドノーフ株式会社 代表取締役、世界農業フォーラム評議員）、佐藤拓郎氏（株式会社アグリーンハート 代表取締役、元TVレポーター）、山岡怜亜氏（有限会社久美浜観光園 「Paddy Boy やーまん」としてミュージシャン SNS 発信）をパネリストとして、「いのちを育てる、稲作再設計」「いのちをつなぐ、コメの物語」をテーマに「いのちを育てていくお米を作っていく」ことについて語り合い、政策提言として「地域維持と食料安全保障の確保に資する新たな水田政策の確立に向けた提言」が発表されました。

また、現地研究会と併せて、全国稲作経営者会議主催の「令和7年度通常代議員総会」も開催されました。愛知県稲作経営者会議から八木会長始め会員24名が参加しました。

◎ あいち米の初出荷式が行われました

8月10日に弥富市の「JAあいち海部鍋田集出荷場」において、愛知県経済農業協同組合連合会とあいち海部農業協同組合との共催による「令和7年産あいち米初出荷式」が開催されました。

式典は、JAあいち経済連の中野修 常務理事とJAあいち海部の平野和実 代表理事組合長（飛島村農業委員会会長、農業会議常設審議委員）からの主催者挨拶に続いて、JAあいち海部広報大使「あまにゃん」が一日検査員として、新米（あきたこまち）の等級検査を行い「1等米」であることが確認されました。

その後、朝日将貴 愛知県議会議員、安藤正明 弥富市長、秋葉一彦 東海農政局長、松井直樹 愛知県農業水産局長ら来賓のあいさつの後、主催者、来賓、「あまにゃん」やあいち米生産者代表「あぐり父さん」らによるテープカットが行われ、新米を載せたトラックを送り出しました。



◎ フルーツコンテストが開催されました

愛知県では、県産の「ぶどう」及び「いちじく」の栽培技術の向上と消費拡大に取り組んでおり、旬を迎えるこの時期に県内で栽培された「ぶどう」及び「いちじく」のNo.1を決定するフルーツコンテストを開催しました。

8月20日、豊明市文化会館における「あいちのぶどうコンテスト」では、総出品点数114点の中から、14点の特選が選ばれ、愛知県農業会議会長賞は、林 佑亮 様（東浦町、シャインマスカット）に、8月26日、JA西三河本店における「あいちのいちじくコンテスト」では、総出品点数168点の中から、19点の特選が選ばれ、同賞は、加藤義治 様（安城市、柘井ドーフィン）に贈られました。

今後の主な行事予定

- 9月 5日 農業委員・農地利用最適化推進委員等研修会（稲沢市民会館）
- 9月 8日 常設審議委員会（桜華会館）
- 9月 9日 農業委員・農地利用最適化推進委員等研修会（知立市文化会館）
- 9月12日 農業委員・農地利用最適化推進委員等研修会（豊川市文化会館）
- 10月 2日 農業年金加入推進特別研修会（アイリス愛知）
- 10月 8日 常設審議委員会（県三の丸庁舎）
- 11月11日 常設審議委員会（県三の丸庁舎）
- 11月21日 常設審議委員会 現地調査（桜華会館及び現地（検討中））
- 11月27日 全国農業委員会会長代表者集会（東京都、文京シビックホール）

全国農業図書の刊行のご案内

1 よくわかる農家の青色申告 令和7年度版

各種農業施策の対象として位置づけられ重要性が高まる青色申告制度の仕組みと申告手続き、源泉徴収と納付の仕方、簿記記帳の実務、確定申告書の作成から納税までを網羅し、記入例を交えて解説した農家向け手引書の決定版です。

令和7年度版では、農業に関する税制改正事項のほか、所得税の基礎控除の見直しに伴う対応についても掲載しています。

※2025年8月8日刊行 コード番号：R07-23 定価 990円



2 女性の力を農業委員会に！

農業委員会への女性参画を促すリーフレットです。

農業委員に占める女性の割合を30%とすることが目標として設定されている第5次男女共同参画基本計画や女性員のネットワークの説明に加え、農業委員会の役割、農業委員・農地利用最適化推進委員の業務についても掲載しております。

現職の農業委員・推進委員はもちろん、地域での話し合いや女性委員候補者への働きかけなどに幅広くご活用ください。

※2025年8月19日刊行 コード番号：R07-24 定価 55円



3 農地中間管理事業活用ガイド

～農地の賃借は原則、農地中間管理機構経由になりました！～

農地中間管理事業の概要やメリット等を説明したリーフレットです。

改正農業経営基盤強化促進法等により、令和7年4月以降、大きく見直された農地中間管理機構（農地バンク）の運用についてわかりやすく紹介しています。

機構集積協力金など農地バンク活用に関する支援についても触れています。

※2025年8月19日刊行 コード番号：R07-19 定価 121円



4 ブラッシュアップしよう！地域計画

委員会のご尽力により、令和7年3月末までに全国で約2万の「地域計画」が策定されました。地域計画の策定からブラッシュアップ・実現へ。地域計画は一度策定したら終わりではなく、ブラッシュアップ（見直し）が求められます。

令和7年度以降の地域計画策定後に取り組むべき5つの取り組み、また、農業委員会に求められる役割や取り組みを紹介する8頁のリーフレット。

※2025年8月29日刊行 コード番号：R07-26 定価 132円



お問い合わせ先 一般社団法人愛知県農業会議
TEL 052-962-2841 FAX 052-963-0399